

森のひろば

フォレスト・ニュース

NO.1200

令和8年3月号

林野庁 近畿中国森林管理局



大阪市北区天満橋 1-8-75 桜ノ宮合同庁舎

TEL 050-3160-6763

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>



アトリ（エキスポ'90 みのお記念の森・箕面市内）

トピックス：新たな保護林を訪ねて～臥牛山探訪記～（計画課）

ニュース：岡山森林管理署、広島北部森林管理署

花草木：フユイチゴ

我が署のスタッフ：島根森林管理署

森林事務所等紹介：西城森林事務所（広島北部森林管理署）

国有林最前線：滋賀森林管理署

新たな保護林を訪ねて～臥牛山探訪記～

【計画課】

◆はじめに

「保護林」とは、原生的な自然を保護・管理することにより、森林生態系の保護や学術の研究等に資することを目的としている国有林野を指します。この制度は大正4年（1915）にはじまり、令和7年（2025）で創設から110年を経た歴史あるものです。

近畿中国森林管理局では、保護林を適切に保護・管理するため、モニタリング調査を実施するとともに、学識経験者で構成される「保護林管理委員会」を設置し、保護林の管理方針について毎年審議を行っています。

令和7年度の保護林管理委員会では、新たに「^{がぎゅうざん}臥牛山モミ・ウラジロガシ・カヤ等希少個体群保護林」が設置されるとともに、「^{いりたに}入谷ブナ・ツガ・ウラジロモミ希少個体群保護林」及び「^{にしのごう}西ノ河モミ・ツガ・ブナ遺伝資源希少個体群保護林」の2つの保護林については、周辺の森林を保護林に加えて、統合・拡充することとなりました（表1）。

今回は保護林が新設される臥牛山国有林について、紹介していきます。

表1：新たに設定される保護林の区分と名称

年度	区分	設定名称	所在地
R8	新設	臥牛山モミ・ウラジロガシ・カヤ等希少個体群保護林	岡山県高梁市
R8	拡充	入谷ブナ・ツガ・ウラジロモミ希少個体群保護林	奈良県吉野郡天川村
R8	統合・拡充	西ノ河モミ・ツガ・ブナ遺伝資源希少個体群保護林	和歌山県日高郡日高川町

◆臥牛山国有林について

臥牛山国有林は岡山県の備中高梁駅近くにある国有林であり、山頂には天守が現存する12城の一つである重要文化財の備中松山城が存在するほか、天然記念物の野生のニホンザルが生息しています。

さらに、昭和26年（1951）には日本で初となる森林植物園が新見営林署（当時）により開園し、早くから観光地として有名でした。

林相は、モミやカシ、シデ類を中心に数百種の植物からなり、モミやカヤの巨木のほか、希少種も多く生息しています。今回新設される保護林の面積は臥牛山国有林の34%となる45.58haであり、生態系保全上の重要な区域が選ばれています。

なお、臥牛山国有林は過去にも保護林が設定されており、昭和32年度（1957）に最初の保護林が設定されました。

昭和49年（1974）からは新たに「レクリエーションの森」の風景林にも重複して設定され、平成5年度（1993）までは両制度が平行して運用されていました。その後、制度の見直し等を経て、平成6年（1994）に保護林が解除されましたが、平成29年（2017）までは引き続き「レクリエーションの森」として活用されていたことが過去の資料からうかがえます（表2）。

表2：臥牛山国有林を巡る主な制度の歩み

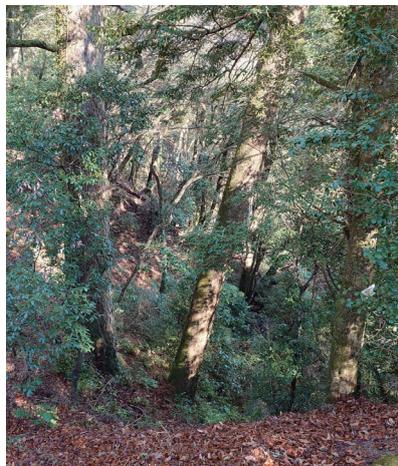
元号(西暦)	主なできごと
昭和31年度(1956)	・旧風致保護林として設定される。
昭和48年(1973)	・追加で旧学術参考保護林が設定される。
昭和49年(1974)	・「レクリエーションの森」の区分うち、風景林として新たに設定される。
平成6年(1994)	・保護林の設定が解除され、「レクリエーションの森」の風景林に一本化される。 (旧保護林と風景林はともに風景を保護する観点で重複しており、制度の見直しを受けて同年4月に保護林が解除された)
平成29年(2017)	・「レクリエーションの森」の風景林を廃止。 (廃止を含めた抜本的な見直しを実施したことによる)

◆臥牛山の森林

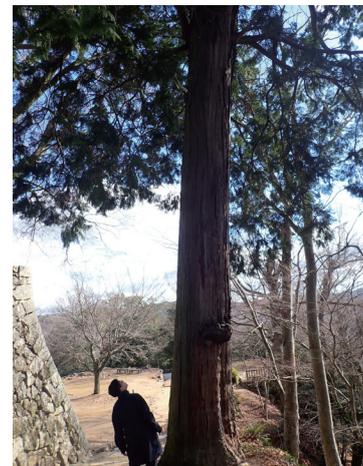
12月上旬、私たちは臥牛山へと向かいました。臥牛山内部を探索すると、すぐにモミやカヤの大木が目につきます。特にモミは県内随一の分布箇所であり、今回、保護林に設定された理由の1つにもなっています。約160年生の天然林は圧巻であり、悠久の時を経た森林が保護林に設定されるのも納得です。



①モミの大木



②カヤ、モミの森林



③城内の巨大杉

ふもとの「ふいご峠駐車場」から備中松山城までの登山道は整備されており、徒歩20分ほどで簡単に行くことができるので、雄大な自然と歴史ある文化を感じられる臥牛山に、ぜひ一度足を運んでいただけたらと思います。



④備中松山城



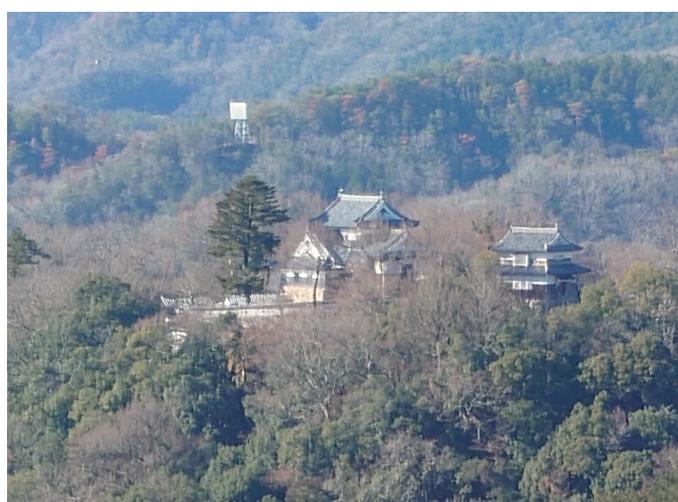
⑤整備された登山道

◆佐与谷山国有林の展望台より臥牛山を望む

備中松山城は「天空の城」とも呼ばれ、運がよければ美しい雲海が広がることでも有名です。近くの佐与谷山には展望台が設置してあり、人気の撮影スポットとなっています。この日はあいにくの快晴でしたが、雰囲気を感じていただければ幸いです。



⑥備中松山城の遠望



⑦遠望の拡大